

学生の就職に心強い支援

大学・短大 2プログラム採択

平成21年度の文科省「大学教育・学生支援推進事業」の学生支援推進プログラムに金沢学院大学と金沢学院短期大学から申請した各1件が採択されたと7月7日に発表がありました。

採択されたのは、大学が「就職教育へつながる学習生活習慣改善及び他者貢献支援環境の構築」（岡田政則美術文化学部）が「就職に向けた技能向上を図るための定期的な特別講座を開き、意思疎通能力、提案力、創造的思考力を強化します。学内に設置する「絵本工房」のふるさと絵本の企画・制作に全学的に取り組み

短大のプログラムでは、就職に向けた技能向上を図るための定期的な特別講座を開き、意思疎通能力、提案力、創造的思考力を強化します。学内に設置する「絵本工房」のふるさと絵本の企画・制作に全学的に取り組み

西日本選手権優勝を報告

ウエイトリフティング男子が学長に



石田学長(左)に優勝を報告するウエイトリフティング部員 = 学長室

7月10日から12日まで大阪府で開かれた西日本学生ウエイトリフティング選手権で、金沢学院大学は男子団体の大学対抗で初優勝しました。

キャプテンの三谷洋平君、副キャプテンの川畑奨大君が17日、小畑直之監督とともに石田寛人学長を訪ね、初の栄冠獲得を報告しました。石田学長は「12月の全日本大

読み聞かせ活動を通して実践力を高めます。

卒業生が後輩に就職活動の助言

金沢学院大学の就職講座「今春卒業生に聞く」は7月10日、4号館講堂で行われ、6人の卒業生が心構えや面接での注意点などについて後輩学生にアドバイスをしました。

就職試験に10社以上落ちたという女子の卒業生は「試験に落ちると落ち込むが、自分に合うところ必ずある」と自分



後輩に助言する卒業生 = 4号館講堂

8種目28人の健闘を祈る

東高で総体壮行会



金沢学院東高校の全国高校総体出場選手壮行会は7月17日、同校体育館で行われ、8種目の計28選手を激励しました。

来月、京都で開催されるインターハイに出場するのは相撲、ゴルフ、ウエイトリフティング、体操の各男子、トランポリン男女、柔道、ソフトテニス、陸上の各女子。各部の代表が挨拶して健闘を誓い、石田毅士郎校長と李康琦生徒会長の激励に続いて、応援団がエールを贈りました。

に言い聞かせることが大切。友だちと情報交換し、ゼミの先生にも相談したい」と話しました。

北三大会活躍に学長褒賞

6月に福井県で行われた第42回北陸三県私立短期大学体育大会の解団式と3位以上の入賞者に対する学長褒賞授与「写真左」は7月14日、4号館講堂で行われました。

学長褒賞では団体優勝のバレーボール、団体・個人で優勝した弓道の各チーム代表、バドミントンのシングルズで優勝した木嶋友美さんらに吉田寛治副学長から表彰状と記念品が贈られました。



お昼休みにピアノ演奏会

金沢学院東高校のランチタイムコンサート「写真左」は7月14日、玄関ホールで行われました。金沢市出身のピアニスト宮谷理香さんから昨年寄贈され、同ホールに常設展示されているグラランドピアノの演奏、ピアノの演奏、ピアノ伴奏による独唱やトランプ奏などを楽しみました。